

平成28年12月16日

部会会員 各位

一般社団法人 近畿化学協会
エレクトロニクス部会
部会長 安蘇 芳雄

平成28年度第3回研究会 ご案内

拝啓 時下ますますご清祥の段お慶び申し上げます。

平素より本部会の運営に際しましては、種々ご高配を賜わり厚く御礼を申し上げます。

さて、早速ながら標記研究会を下記の通り開催致しますので、業務ご多繁のところ恐縮ながら、ご都合お繰り合わせのうえご参集くださいますようご案内申し上げます。

敬具

(記)

日時 平成29年1月16日(月) 13:30~18:30

会場 大阪科学技術センター 7階701号室(大阪市西区靱本町1-8-4)

<交通>地下鉄四つ橋線「本町駅」下車、25・28番出口より北へ徒歩約5分、うつぼ公園北詰。

テーマ: 広がりを見せる多様なナノサイズ材料とその応用の最前線

1. 講演

1) 聴覚の工学的考察とその応用 (13:30~14:20)

鹿児島大学大学院理工学研究科機械工学専攻 准教授 村越 道生 氏

感覚器官は生物個体と外界を繋ぐインターフェイスであり、進化の過程において高度にシステム化されてきた。そのためそのメカニズムには不明な点が多い。反面、その特化した特性を利用できればこれまでにない全く新しいシステムの創出が期待できる。本講演では、聴覚の工学的考察(主に機械工学的視点で)を試み、最新の研究動向とともにその応用可能性について検討する。

2) ウォータージェット法で製造したセルロースナノファイバーの特長と応用事例 (14:20~15:10)

(株)スギノマシン 経営企業本部新規開発部開発プロジェクト一課 チーフ 小倉 孝太 氏

植物の主成分であるセルロースをナノレベルまで解繊したセルロースナノファイバー(CNF)は、高強度低熱膨張、軽量といった優れた特長をいくつも有している。その CNF の製造方法として、当社のウォータージェット法は最も優れた方法の一つである。本講演ではウォータージェット法で製造した CNF の特長と応用事例を紹介する。

3) 炭素系材料コーティングによる表面の高機能化 (15:20~16:10)

東京工業大学大学院工学院機械系 准教授 赤坂 大樹 氏

様々な特性を材料の表面に付与する様々なコーティング技術が実用化されている。特に軽量で多様な機能を付与できる炭素の機能を付与するためのコーティング技術について講演をする。高機能摺動膜として適用されているダイヤモンド状炭素(DLC)膜の球へのコーティングや金属やプラスチック等とCNT等の炭素材料からなるナノ炭素コンポジット被膜の形成技術まで膜を形成した現物の回覧と共に講演する。

4) 量子ドットの基礎と応用 (16:10~17:00)

富士色素(株) 代表取締役 森 良平 氏

量子ドットとは0.5-3nmの驚くほどの小さいサイズの半導体などの材料から構成される材料で、原子や分子数が数十から数千と数えることさえできるレベルの人工原子とも言われている材料である。量子閉じ込め効果に基づき、サイズ依存性の発光スペクトルを示す不思議な材料であり、量子ドット太陽電池、ディスプレイ、レーザー、量子ドットコンピューター、バイオイメージングなど様々な分野で応用できる可能性がある。本講演ではその量子ドットの基礎と応用について紹介する。

2. 懇親会 (17:15~18:30頃) 於: 同所 地下1階B101号室 会費: 3,000円(当日お支払い下さい)

*講師の先生を囲みアフターディスカッションを行います。

申込・問合せ 一般社団法人近畿化学協会エレクトロニクス部会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター

Tel. 06-6441-5531 Fax. 06-6443-6685 E-mail: fujita(atmark)kinka.or.jp

近畿化学協会エレクトロニクス部会平成28年度第3回研究会(H29.1/16)参加申込書

参加者氏名		懇親会	参加() / 不参加()
勤務先(所属)			
連絡先	〒		
	TEL.	E-mail :	
連絡事項			